隔週金曜掲載

認定特定非営利活動法人
わかやま NPO センター
〒640-8331 和歌山市美園町 5-6-12
TEL 073-424-2223　FAX 073-423-8355
E-mail info@wnc.jp　URL https://wnc.jp/
編集　志場 久起

和歌山を創る新聞 わかつく

Vol.365
2025.6.27

和歌山を創る新聞「わかつく」を読む会をしませんか

https://wnc.jp/works/wakatsuku

和歌山を創る新聞「わかつく」編集担当者が記事について説明するする勉強会などのご希望を承ります。わかやま NPO センターまでお気軽にお問い合わせください。

アップサイクルで野生動物との共生を体感しましょう

子どもたちが野生の自然に触れる自然学習体験や、野生動物との共生を考えその場となる里山にアイデアをプラスしてアップサイクルすることを目的とする一般社団法人女性狩猟会里山アップサイクル代表の溝部名緒子さんにおうかがいしました。

罠猟の檻の前で

女性として狩猟の世界へ

溝部さんは産後、赤ちゃんにミルクを飲ませると体重が確実に増え、成長することに感動しました。そして離乳食へと移った時、赤ちゃんの身体にいいものを食べさせたい、という思いが強くなりました。溝部さん自身、イノシシの肉を食べたところ冷え症が改善し、体調がよくなったという経験があったことから、家族のためにイノシシの肉を探していました。ただイノシシの肉は店頭にはほとんどなく、あったとしても価格が高く、それなら自分自身でイノシシを獲りに行こうと行動に移しました。

法人の立ち上げへ

溝部さんは、猟師に頼んで丸ごともらったイノシシの解体練習を重ね、自信がつき、２０１５年に第１種銃猟免許を取得し、罠猟、網猟もできるようになりました。

自然のなかに入る機会が多くなると、子どもたちに動物や自然に五感をフルに使って体験をさせてあげたいという気持ちが強くなり、２０２４年10月に狩猟免許を持っている女性たちが集まり一般社団法人を立ち上げました。

主要メンバーは７名で３名は第１種猟銃免許を取得、４名は狩猟免許は取得していないものの各方面のお手伝いをしてくれてます。

狩猟体験のロープワーク

女性への広がりも

立ち上げと同時にいろんなメディアで取り上げられました。

過去に農薬や産地偽装などに関する問題があったこともあり、身体にいい生活をしたい、子どもたちに元気な肉だけを食べさせたい、などの理由で、つてをたどって溝部さんにたどり着く女性が多かったといいます。

また、猟銃禁止の地域のところからの駆除の依頼も多く、これらも女性だけで対応しています。

アップサイクルを子どもたちと一緒に

里山アップサイクルは、「今あるものに付加価値を与えて別の用途に作り替えて、有効活用していくこと」を目指しています。

人間の生活に被害を及ぼす有害鳥獣を単に駆除することだけでなく、駆除される命にアイデアをプラスして子どもたちに体験できる体験会を開催しています。

ほかに、現役ハンターや海のサバイバルガイドと一緒に、本格的な自然の中でアップサイクル体験をしようと山や海で取り組んでいます。子どもたちに本格的な自然体験をさせたいという保護者も多く、大阪府内からも参加者がいます。

さらに和歌山市内の小学校の教室では、クラフト体験も用意しています。アライグマの毛を使った「ＫＥＭＯＮＯ筆」や、本物の皮を使った羽子板づくり、イノシシの毛皮で作るジビエレザーとして置物を作ったりしています。これらがまさに「アップサイクル」です。

小学校でのクラフト体験教室

女性・子どもに優しいこれからの活動

法人では、女性の狩猟への参加の敷居を低くしていく活動をおこなっています。

銃は怖いけど自然には関心があるという方には、罠を仕掛けるところを見学してもらうこともできます。

また、ジビエ料理を知ることで子どもの食育にもつながります。

さらに、自然を五感で感じられる体験会として農家体験・ハンター体験・漁師体験の定期スクールの開催を予定しています。

溝部さんは「体験会を通して身近に人の生活と野生の動物との共存について考えるきっかけになれば」と力強く語ってくれました。

（森下和紀）

一般社団法人女性狩猟会里山アップサイクル
Instagram
https://www.instagram.com/wakayamakarigirl/
溝部さんのウェブサイト「ハンターズイン」
https://www.hunters-inn.com/
FM ワカヤマ「孤独のジビエ」も放送中

Kao ハートポケット倶楽部 × 認定特定非営利活動法人 わかやまNPOセンター

第 18 回和歌山地域貢献活動応援基金
わかやまいきいきファンド

助成団体募集！

簡易な書類で応募可能、「はじめての助成金応募」に最適！

全国の花王グループ社員有志のみなさんが毎月 1 口 50 円を任意の口数積み立て、NPO・ボランティア団体の支援や被災地支援などを行なう「花王ハートポケット倶楽部」。“わかやまいきいきファンド” は、同倶楽部が和歌山県内でがんばる NPO・ボランティア団体を対象とした活動助成をおこなうプログラムです。これまでに 120 を超える団体が助成を受けています。

第 18 回の助成プログラムの助成団体を募集いたします。みなさまの積極的なご応募をお待ちしております。

今回から募集・事業実施期間が変わりますので、ご留意ください

募集部門

スタートアップ支援事業　活動歴 2 年未満の団体対象。5 万円を 4 団体に助成します。

パワーアップ支援事業　活動歴 2 年超の団体対象。10 万円を 3 団体に助成します。

- ◆ 地域コミュニティ活性化につながる内容であれば、活動分野は問いません。
- ◆ 対象事業の実施期間は 2026 年 1 月から 2026 年 12 月まで。
- ◆ 2027 年 2 月を目途に事業報告・決算報告を提出いただきます。

応募方法

わかやま NPO センターのウェブサイト（https://wnc.jp/works/11664 ）から募集要項と応募用紙をダウンロードし、応募用紙に必要事項を記入いただき、ご応募ください。　※募集要項は 7 月上旬公開予定。QR コードからもアクセス可能です。

募集期間

2025 年 7 月 11 日（金）～ 2025 年 8 月 22 日（金）消印有効

応募は郵送・FAX・電子メールのいずれかで受け付けます。
〒640-8331　和歌山市美園町 5-6-12　わかやま NPO センター
FAX　073-435-5425　E-mail　info@wnc.jp

関連事業・応募に関するご相談

助成金講座開催！（参加無料）

7 月 12 日（土）10:00 ～ 11:30、和歌山ビッグ愛 9 階会議室 C と ZOOM オンラインで開催。追って YouTube 見逃し配信を実施します。参加・見逃し配信ご希望の方は右上の QR コードからお申し込みください。

講座参加は応募の必須事項ではありません。また、見逃し配信のお申込みは 7 月 12 日以降も随時受け付けます。

応募書類作成に関するご相談は和歌山県 NPO サポートセンター（和歌山ビッグ愛 9 階）で承ります。TEL　073-435-5424　E-mail　info@wakayama-npo.jp
オンライン相談も OK ！お気軽にご相談ください。

主　　催　花王ハートポケット倶楽部・花王株式会社
企画運営　認定特定非営利活動法人わかやま NPO センター
TEL　073-424-2223（火曜から金曜 10 時～ 17 時、不在時は和歌山県 NPO サポートセンターに転送）
E-mail　info@wnc.jp

和歌山市 NPO・ボランティア推進協議会だより

まちなか百姓養成塾

日　程　7 月 16 日（木）18:30 ～
場　所　和歌山市地域フロンティアセンター会議室 B（フォルテワジマ 6 階）
内　容　有機栽培による夏野菜作りについて学びます。
参加費　500 円
主　催　わかやまイイネプロジェクト
詳細・申し込みは nope930@gmail.com、または 090-1156-6799・池田さん

このコーナーでは和歌山市 NPO・ボランティア推進協議会加盟団体から提供されたイベント情報を不定期にお届けしています。